

(仮称)学び・交流プラザ基本構想(案)意見一覧と市の考え方

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
1. 基本理念			賛成。しっかり推進し、より良いものを作ってほしい。	- - - - -
1. 基本理念			コンセプトは大賛成だが、小さい子を持つ親としては、将来的に子どもたちが安心して使える施設を希望。	施設的设计にあたっては、「ユニバーサルデザインの7原則」に基づき、誰もが安心、安全に利用できるよう、十分留意して進めます。
1. 基本理念			公共施設は利便性だけでなく安全性も求められる。安心安全な施設を整備することにより、「集い」「学び」「育む」という基本コンセプトが具現化され、本当の意味での人と町の創造拠点としての機能が発揮され、市民の交流が推進されると考える。	
1. 基本理念			文部科学省が公表した「スポーツ立国戦略」の考え方や方向性なども踏まえ、(仮称)学び・交流プラザの整備にあたっては、スポーツ施設としての機能、利便性等の充実に重点を置くことが重要と考える。	(仮称)学び・交流プラザは本市の生涯学習拠点施設としての役割と機能を中軸とし、主要な機能の一つに、「スポーツ振興機能」を位置付けて事業を推進してまいります。
1. 基本理念			より多くの市民が参加し学ぶ施設とし、学んだことを通して、社会活動が盛んになり、共助に行動できる文化の殿堂であることを希望。 基本理念、基本方針の具体化のため、どこで、だれが、どのように働きかけるのが併せて考えていくことが大切。	(仮称)学び・交流プラザは「笑顔と賑わいに満ちた新しい周南の風を起こす館」を基本コンセプトとし、まちづくりを実践する人を育む施設を目指します。 具体的な取組みについては、今後市民の皆さんと共に検討してまいります。
1. 基本理念			生涯学習に関する施設のネットワーク化を強く進め、(仮称)学び・交流プラザが、その中心の位置づけとなるべき。	第2期生涯学習推進プランにも掲げており、すように、生涯学習に係る関係機関が連携して学びのネットワークを構築するとともに、(仮称)学び・交流プラザをその中心に据え、地域の「知」が結集する仕組みづくりを進めます。
1. 基本理念			生涯学習の理念は「行って楽しく学ぶ」から「自らの生き方を学び、学んだことを社会に生かすものに変化している。学んだ成果を発揮できる場づくりを。	学んだ成果を発揮できる場づくりに努め、人とまちの活性化に寄与する施設を目指します。
2. 果たすべき役割	防災活動拠点		<防災活動拠点の機能> 市民病院、永源山公園とプラザとの連携で強力な拠点化が期待される。災害時のプラザの全市的な位置づけを踏まえ、プラザの電源・給排水・通信・備蓄・ヘリポート等を整備すべき。	防災活動拠点としての具体的な整備内容は、関係所管とも協議を進め、今後の設計業務の中で検討を深めます。
2. 果たすべき役割	防災活動拠点		災害時の避難所機能。 駐車場の地下を活用した飲料水の確保。	
2. 果たすべき役割	良質な景観形成		地域の景観にマッチし、文化の殿堂にふさわしく、また観光資源にもなりえ、民間の知恵を積極的に取り入れることなどにより、真に利用される方に喜ばれる設備設計となることを希望。	地域の景観にマッチした、良質な景観の創造に努めてまいります。
3. 主要な機能	(1)生涯学習機能		本市の生涯学習センターを新南陽地区に移すということについて、特に中・高齢者にとっては生涯学習活動の窓口が地理的、時間的に不都合になる。	本市の生涯学習センター機能を中核とする施設であり、生涯学習の推進にあたっては、各公民館とも連携し、全市的に事業の推進に取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をお願いします。
3. 主要な機能	(1)生涯学習機能		この案では、本市の生涯学習センターだけが移転することだが、将来的には生涯学習に係る他の主要機能が移されていく危惧がある。	現在のところ、生涯学習に係る他の主要機能を移す計画はございません。
3. 主要な機能	(1)生涯学習機能		既設地区公民館機能及び勤労青少年ホーム機能を有機的に配置し、併せて地区コミュニティ活動の拠点機能を備える。	生涯学習センター機能、地区公民館機能、勤労青少年ホームの機能を統合し、一体的な整備を進めます。
3. 主要な機能	(1)生涯学習機能		放送大学機能、国際交流機能を併設し、また視聴覚機能を完備する。	放送大学機能は関係機関と協議してまいります。また、国際交流機能は生涯学習機能の中に位置づけ、施設の運営段階で、担当所管と連携し、具体的な取組みを検討いたします。

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
3. 主要な機能	(1)生涯学習機能		市やその他の機関の出前講座を積極的に開催する。またそうしたことに対応できる施設・機能を望む。	出前講座の開催については、関係機関と連携し積極的に取り組めるよう、必要とされる施設整備について、設計業務の中で検討します。
3. 主要な機能	(2)図書館機能		本市の生涯学習の拠点というのなら、中央図書館や教育委員会全体を移したほうがいいのではないかと。	生涯学習センター機能を中核にするとともに、既存施設の機能を集約した複合施設を目指しています。中央図書館や教育委員会を学び・交流プラザに移すことは、現段階では考えておりません。
3. 主要な機能	(2)図書館機能		地域や小学校に刺激を与え活性化を促すような図書館にしてほしい。	これまでの学校支援に加え、公民館や生涯学習センターとの連携を深め、複合施設を活かした図書館活動を検討いたします。
3. 主要な機能	(2)図書館機能		図書館機能を充実してほしい。中央図書館をプラザに持ってきては、生涯学習を推進する最適な施設は生涯学習センターではなく、図書館ではないのか。	新図書館は、親子連れをはじめ、誰もが気軽に気兼ねなく立ち寄れる、特色ある地域図書館となるよう、検討を深めてまいります。 また、全市的な図書館ネットワークを活用し、情報提供機能やレファレンス機能を充実させるとともに、利便性の高い先進的なシステムの導入等を検討し、親しみやすく利用しやすい、先進的な図書館づくりに努めます。
3. 主要な機能	(2)図書館機能		周南市の中央図書館と位置づけ、また学び・交流プラザの核とすべく、行政コーナー、地域文化、ビジネス支援、IT設備等を備え、蔵書は周南市中央図書館にふさわしい、およそ70万冊程度とする。なお、既存図書館は撤去する。	
3. 主要な機能	(2)図書館機能		新図書館は、(仮称)学び・交流プラザの核と位置づけ、市内図書館ネットワークを活用する。行政コーナー、地域文化ビジネス支援、IT設備などを備え、最新かつ次代のニーズに対応できる建築物・スペースの確保、機能の設計を検討する。	
3. 主要な機能	(2)図書館機能		情報提供機能やレファレンス機能の充実を希望する。	
3. 主要な機能	(2)図書館機能		図書館の規模にとらわれず、将来を見据え、継続できる人材の配置を含め、市の中核を担う図書館としての機能を有する。	
3. 主要な機能	(3)スポーツ振興機能		スポーツ立国戦略では、「人(する人、観る人、支える(育てる)人)の重視」という基本的な考え方にたち、5つの重点戦略を立てているが、そのうち、「ライフステージに応じたスポーツ機会の創造」と「社会全体でスポーツを支える基盤の整備」という2点は、今後、地域社会においても必要となる視点であり、(仮称)学び・交流プラザについては、可能な限り先取りの視点を持って整備に当たるべき。	
3. 主要な機能	(3)スポーツ振興機能	武道	武道は知徳体のうち、特に徳、体を学ぶことができる。将来にわたって振興すべき。	
3. 主要な機能	(3)スポーツ振興機能	武道	武道のできるスペースを備えた、地域スポーツ施設の整備は、周南市の将来を支える「人材」の育成に大いに期待でき、武道への配慮は重要であると考えている。	武道をはじめとするスポーツの振興については「周南市スポーツ振興計画」に基づき、将来にわたって計画的に振興してまいります。
3. 主要な機能		高齢者	高齢者が今後増える中で、高齢者の拠点にしてほしい。	施設内に特定団体が占有する事務局を置くことは困難だと考えておりますが、地域コミュニティや高齢者を含めた、幅広い世代の市民が、気軽に集い交流が広がる施設を目指してまいります。
3. 主要な機能		コミュニティ	地域コミュニティの活動及び発信の拠点としての機能を有する。	
3. 主要な機能			既存施設の更新にとどまることなく、中心となる機能の質を上げることが大切。	単なる施設の建て替えではなく、5つの主要機能を有した複合施設として、効率性や機能性の向上と賑わいの創出を図ります。

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
4.施設整備の留意点	(1)施設機能の複合化		社会文化ホールと体育館を兼用にしては。	ご意見を参考にさせていただき、今後の設計業務の中で検討を深めます。
4.施設整備の留意点	(1)施設機能の複合化		部屋の配置は、小さなものを数多く作る設計にせず、複合的な利用や間仕切り装置などを工夫することにより、効率の良い運用ができる施設とする。	具体的な部屋の配置については、頂いたご意見を参考にさせていただき、今後の設計業務の中で、検討を深めてまいります。
4.施設整備の留意点	(2)ユニバーサルデザイン		全ての施設はユニバーサルデザインに基づいた設計とする。	「ユニバーサルデザインの7原則」に基づき、誰もが利用しやすい施設整備に留意します。
4.施設整備の留意点	(3)低炭素社会への対応		太陽光発電は設備費も相当かかると思うが、公共施設であり、積極的に取り入れることが必要だと思う。発電量などもわかるものを整備したらいいのではないか。	太陽光発電等をはじめ、低炭素社会への対応を踏まえた施設整備に留意します。
4.施設整備の留意点			トイレの数を十分確保する。	想定される利用者数を踏まえ、適切な施設整備に努めます。
5.本整備地の活用方針			かつてこの土地は富田川が古市港のあたりに注いでいた。そのためこの地域は地盤がゆるいと思われるので心配だ。	地質調査等により、安心・安全な施設整備を進めてまいります。
5.本整備地の活用方針			周辺用地を買収して更に大きな計画にしてはどうか。	周辺用地の買収を想定した整備計画は、厳しい整備スケジュールにより極めて困難です。従って、現市有地の活用を前提とした計画といたします。
5.本整備地の活用方針			区画内の民間地を買収する。	
5.本整備地の活用方針			地方都市にあっては、施設利用にはそれなりの駐車場が必須条件となっている。原案では、図書館跡地が駐車場になるが、このとおり進めていただきたい。	-----
5.本整備地の活用方針			現中央公園は、学び・交流プラザの中庭とする等、施設に取り込んだ設計として一体感を持たす。	中央公園は、今後担当部署と協議を深め、現在の場所を維持する中で、学び・交流プラザの前庭のような、一体感のある施設整備を目指して、今後検討してまいります。
6.構成施設の内容と規模	生涯学習機能	公民館	現在、新南陽公民館に設置している各種団体の用具倉庫は、引き続き確保してほしい。	各団体の収納状況を把握するとともに、関係団体の皆さんと協議を進め、限られた建物の中で、団体間の公平な運用に留意しながら収納スペースの検討を深めてまいります。
6.構成施設の内容と規模	生涯学習機能	公民館	各講座が持っている道具や荷物の保管場所を確保してほしい。	
6.構成施設の内容と規模	生涯学習機能	公民館	現在も活用している陶芸釜を、引き続きぜひ整備してほしい。	利用度が高いと承知しており、できるだけ要望に沿えるよう取り組んでまいります。
6.構成施設の内容と規模	生涯学習機能	公民館	・現在3階和室3室(8帖+10帖+8帖)及び水屋など付属施設と同等、若しくはそれ以上の施設の配置 ・大きな研修会などに備えては、中会議室を前記施設に接続させての配置。 今後の構想・設計段階においては茶道各会の意見を徴して調整してほしい。	様々な場面で、広く市民のみなさんが利用できる、使いやすい施設を目指しています。今後、関係団体とも協議を行い、設計業務の中で検討を深めてまいります。

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能		<将来目標(需要)を受け入れる規模・施設を> 青少年育成や交流の場、そして市民の活力の源となる場であるスポーツ施設、特に大会の開催施設としての位置づけについては、周南市全体の将来の需要(目標的な増加展望:学び・交流プラザにより発展させるという発想であって、現状をなんとかすればよいということではないはず)を見据えた規模が必要。	
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	<体育館の規模等> ・正式の大会が開催できるよう、4面会場の敷設が可能な規模が必要。 ・十分な観客席 ・武道場を含めて1600㎡では少し狭い。体育館だけで1600㎡必要。将来の活用のためある程度の規模が必要。	主要な機能スペースは現状程度の規模を維持し、共用スペースは効率的に集約したいと考えており、具体的な設備内容を含め、今後の設計業務の中でさらに検討を深めていきます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	<体育館の付属施設等> ・畳などの備品を収納する倉庫 ・小会議室 ・ステージは不要 ・空調	
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	バレーボールまたはバスケットボールコート3面の設置。体育館のステージは不要なので、その分コートを拡充する。また、コート間はネット状の仕切りカーテンを設置する。	
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	機能や規模は、とりあえず現状維持では困る。また、新しくして、今できていることができなくなるのはもっと困る。	主要な機能スペースは現状程度の規模を維持したいと考えています。 今後の設計業務の中で、可能な範囲でご要望を取り入れてまいります。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	次の建替えまでを考えると、最新の施設整備と、将来を見据えた整備を行ってほしい。 自分が将来結婚して、子どもができた時に自慢できるような施設にしてほしい。	現在、機能ごとに独立している建物を、コンパクトに集約した複合施設にすることが基本的な考え方です。 主要な機能スペースは現状程度の規模を維持したいと考えておりますが、今後の設計業務の中でさらに検討を深めます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	・木板コート2面 ・ボール設置可能なフロアー ・ラインが表示されたフロアー	本市の地場産品を活用した、人に優しく温もりのある施設整備にも留意し、未永く愛される施設となるよう、取り組んでまいります。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	衛生面、安全面に配慮した整備をすることで、幅広い年齢層が集える場を提供でき、市民の世代間交流が推進される。	設備内容の詳細については設計業務の中で検討を深めますが、可能な内容であると思われます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	体育館は、現有機能を維持するものとし、観覧席は500席程度とする。	衛生面、安全面については、設計の中で十分配慮してまいります。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	体育館	床面積は現在と同程度とし、観覧席をもつものとする。	観覧席の必要性は認識しており、スペースの確保に向けて、今後の設計業務の中でさらに検討を深めます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	<武道場の付加価値> 武道場は畳のある避難場所として、避難者のより快適な避難を実現できる場としての活用を考える。	畳スペースは防災活動拠点として、避難時の大きな役割が期待されます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	シューズを履いて行う室内競技用のアリーナと裸足で行う武道協議用の武道館は共用としない。	体育スペースと武道スペースは共用しないよう、今後の設計業務の中で検討を深めます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	施設は利便性だけでなく、安全性にも十分考慮する。	施設の安全性には十分配慮してまいります。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	特に安全性への配慮が必要。	

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	・複雑な仕組みや使用料が高いために、使用の頻度が下がっては、せっかくのコンセプトも絵に描いた餅になる。 ・日ごらの活動や大会が運営しやすい配慮 ・児童生徒の使用料の配慮 ・空調料の配慮	<p>使用料は、全市的な社会体育施設の取り扱いに基づき、受益者負担の原則を踏まえ、応分の負担をお願いしたいと考えています。</p> <p>主要な機能スペースは現状程度の規模を維持し、共用スペースは効率的に集約したいと考えており、具体的な設備内容を含め、今後の設計業務の中でさらに検討を深めていきます。</p>
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	単に練習場だけでなく、市民大会規模の大会が開催出来る規模。	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	試合場、試合場と選手控えの間の緩衝部分、選手の控え部分、本部役員席等、それぞれ適正な広さを確保。	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	剣道場の面積は現状より拡張してほしい。 (見学できるスペース、専用倉庫の確保)	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	<p>< 武道場の規模 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設の正式会場が2面とれる広さが必要。(255畳) ・小規模の大会が開催できるよう、観客席のスペースが必要。(100名程度) ・天井の高さ、長刀競技対応5.5m ・大きな大会は体育館をメイン会場として、武道場は練習場としての活用が必要となるため、体育館部分とは別スペースとする。 	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	<p>武道場の付帯設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・剣道場の鏡を引き続き設置してほしい。 ・更衣室、シャワー室、トイレの道場内への設置。 ・冷暖房装置の整備 ・床にスプリングを入れる ・上履き競技の使用不可 	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	現状の畳はとても硬く、けがが懸念される。柔らかいものに。	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	<p>剣道場と柔道場は隣合せとしないでほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現武道館は、柔道関係者の出入り・トイレ行き等は剣道場内を往来しており、剣道稽古中にケガをする危険性がある。 ・剣道場と武道場の境は垂木で止めており、木の段差があり、剣道稽古中、木の段差に気付かず足を引っ掛ける危険あり。 	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	武道館機能と体育館の連携機能を維持するだけでなく、数十年先に期待される機能を持たす。	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	<p>< 武道場の付属施設等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 男女の更衣室(ロッカー設備) 指導者控室(ミーティング等ができる広さ) トイレ(男子:大1、小3 女子:3) シャワー室 空調 柔道場部分のスプリング。周囲はクッション 	
6.構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	倉庫等は、利用者の効率性、利便性を最優先に配慮した計画を。	

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	武道	福川武道館は試合ができる構造でなく、そういった機能での武道館ではないことを前提に検討してほしい。平成2年の武道館建設時に検討が不足し、有効な予算執行が行われていないことを反省すべき。	ご意見は参考とさせていただきます。
6. 構成施設の内容と規模	スポーツ振興機能	その他	クライミングウォールを整備してほしい。	現状では困難と考えております。
6. 構成施設の内容と規模	創造・鑑賞機能	ホール	ホールは300席規模とし、座席は余裕のあるサイズとするとともに飲食可能な機能を有するものとする。また、音響設備は音楽会開催可能な機能を有するものとする。	ホールは学びの場であると共に、学んだ成果を発揮できる場として、大きく期待されます。具体的な施設内容や規模については、市民主体で使いやすいものとなるよう、今後、設計業務の中で検討を深めてまいります。
6. 構成施設の内容と規模	創造・鑑賞機能	ホール	学んだ成果を発揮できる場としての機能が求められる。そのため、バリアフリーに配慮するなど、その時代にあった最先端の施設で、400席程度の規模とし、質の豊かさを実感することができるようなものを望む。	
6. 構成施設の内容と規模	創造・鑑賞機能	ホール	講演会や演奏会の参加者が、感想などの意見を交換する場、共感を深める場として、ホール前の空間を広く取るべき。	
6. 構成施設の内容と規模	情報・交流機能	ホール他	飲食ができるようなホールにしてほしい。また、食事ができる施設がほしい。	ホールでの飲食は、施設管理上からも、また鑑賞マナーの点においても、多くの施設で禁止されており、同様な取り扱いが見込まれます。
6. 構成施設の内容と規模	情報・交流機能	食堂	館内に食堂(軽食・昼食・喫茶)を併設してほしい。入口は南以外にする。(日当たりの良い南側は部屋にするほうが良い。)また、茶室・調理室は南面でなくても良い。トイレは様式に。給湯室は各階にほしい。	飲食できるスペースは情報交流機能に位置づけ、施設レイアウトを含め、今後検討を深めてまいります。
6. 構成施設の内容と規模	情報・交流機能		飲食スペースの確保。	
6. 構成施設の内容と規模	情報・交流機能		情報・交流機能、共用スペースは広めに取り、福祉・観光・環境などのコーナーも入れる。	ご意見を参考にさせていただき、今後の設計業務の中で、規模や機能の検討を深めてまいります。
6. 構成施設の内容と規模	情報・交流機能		<託児スペースの充実> 子育て世代の学習機会を増やすためにも、施設を利用する全ての人々が利用できる託児ルームを設置する。託児機能の運営についてソフト面も十分検討し、利用しやすいものとする。	子育て世代の学習機会を確保する上で重要なスペースであり、適切な設置場所や広さについて、設計業務の中で検討してまいります。また、託児機能の具体的な運営方法については、運営段階で関係者と協議を進めてまいります。
6. 構成施設の内容と規模	(2)想定規模		<コンセプトの阻害要因とならない規模・利用方法を>施設の規模や利用方法が(仮称)学び・交流プラザのコンセプトを阻害しないよう、将来への投資として検討していただきたい。	主要な機能スペースは現状程度の規模を維持し、共用スペースは効率的に集約したいと考えており、具体的な設備内容を含め、今後の設計業務の中でさらに検討を深めていきます。
6. 構成施設の内容と規模	(3)駐車スペース		富田中の駐車場利用は、雨天時はグラウンドが使えない。敷地の地下を駐車場とするようなことはできないか？	ご意見を参考とさせていただき、今後の設計業務の中で検討を深めます。 また、障害を持つ人や子ども連れの皆さんが雨天時にも利用しやすい駐車場のあり方について、頂いたご意見を踏まえ、今後検討してまいります。
6. 構成施設の内容と規模	(3)駐車スペース		200台程度駐車可能な立体駐車場を旧図書館跡地に設置する。	
6. 構成施設の内容と規模	(3)駐車スペース		障害を持つ人や子どもづれの利用者が雨天時にも利用しやすいような駐車場を。	
7. 概算事業費			新市建設計画で掲げられ、この構想にも掲がっている30億円という数字は確定したものか？合併から7年以上経過し、状況が変わっているのではないか？もっと予算をつぎ込んで、大きなものを建設するつもりはないのか？	今後の設計業務の中で、詳細に積算してまいります。
7. 概算事業費			30億円では十分な施設整備ができないと思われる。	
7. 概算事業費			総事業費は合併特例債と一般財源の二本立てとし、30億円にこだわらず総事業費を見直すこと。	

(仮称)学び・交流プラザ基本構想(案)意見一覧と市の考え方

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
8.事業スケジュール	閉館期間中の対応	公民館	整備期間中の陶芸物品の保管場所を確保してほしい。(自己管理はするので)	今後、関係団体の皆さんと個別に協議させていただきます。
8.事業スケジュール	閉館期間中の対応	公民館	新南陽公民館の閉館期間が長く、代替施設の情報提供をしてほしい。	各利用団体や近隣施設との協議を進め、閉館中の代替施設の確保とともに、施設の情報提供等に努めてまいります。
8.事業スケジュール	閉館期間中の対応		現在の施設が使えない時期の、利用率向上のソフトと重ねながら、既利用者のバックアップ体制の充実を図る。	
8.事業スケジュール	閉館期間中の対応		<工事期間中の相談、情報提供窓口> 工事期間中は、各館の代替利用に関する相談や情報(例:公民館の サービスの例会場所は、現在、会館でやっている)を一元化した総合窓口サービスが必要。(解体が最後まで残ると考えられる、現新南陽図書館1階に設置)また、相談担当者は、解体前からの事情がよくわかる人とし、異動させない。	ご意見を参考にさせていただきます。
検討の進め方	市民参画		期間が少ないが、住民の意見を十分に集約し取り入れてほしい。	これまで、全市的なパブリックコメントや市民説明会をはじめ、各施設利用者を対象とする説明会を実施してまいりました。今後も施設利用者を始め、幅広く市民のみなさんご意見をいただき、設計業務に活かしてまいります。
検討の進め方	市民参画		市全体の生涯学習拠点施設であり、全市的に幅広く市民の声を聴いて事業をすすめてほしい。	
検討の進め方	市民参画		<ソフトは生涯学習課、規模・構造は専門課等で> 生涯学習課が体育協会や文化団体の意見の基に計画すべき。また個々の規模・構造についてもパブリックコメントが必要。	ご意見を参考とさせていただきます。
管理運営	スポーツ振興機能	体育館	スポーツ少年団をはじめ、市民が活用しやすいよう、使用手続きをシンプルに。	使用手続きの改善については今後とも検討してまいります。使用料は、現状と同様、利用者負担を原則としております。
管理運営	PR		情報発信を積極的に行い、市民に(仮称)学び・交流プラザを十分活用してもらいたい。	本市の生涯学習拠点施設であり、供用開始後は、広く市民の皆さんに利用されるよう、施設運用の段階で施設のPRを検討してまいります。
管理運営	ネーミングライツ		(仮称)学び・交流プラザは本市のシンボル施設。好感度の高い有名企業のネーミングライツを進め、全国発信することで、本市のイメージアップに繋げる。	維持管理経費低減に繋がるものであり、積極的に検討を進めます。
管理運営			体育館名、ホールの緞帳など、可能な場所や物に公告を入れ、維持管理費用の一部に充てる。	
管理運営		駐車場	混雑する日は交通整理員を配置する。施設利用者以外の駐車を排除するなど、的確かつ適正な管理を。	施設運用の段階で対応策を検討してまいります。
管理運営			(仮称)学び・交流プラザでは専門的かつ連携がしっかり取れる人材配置をし、縦割り行政の弊害がないように希望。また地域の人材の有効活用を図る仕組みづくりの検討を。	複合施設として施設管理の効率化を図るとともに、適切な人材の配置について、地域の人材の有効活用を図る仕組みづくりを含め、今後検討を深めてまいります。
管理運営			<施設の集合・集積化による職員の削減> ばらばらな各施設を集合・集積化し、一元化した管理者制度で合理化を図る。	ご意見のとおり、(仮称)学び・交流プラザは複合施設となることから「一元化した管理者制度で合理化を図る」ことを基本にすべきと考えます。
管理運営			施設利用申請については、電子申込制度を導入し、他の施設等も含めて各部屋の利用情報が即時に把握できるシステムを構築する。	先進事例を参考に、今後研究してまいります。

(仮称)学び・交流プラザ基本構想(案)意見一覧と市の考え方

大見出し	中見出し	小	意見内容	市の考え方
管理運営			次代の生涯学習ニーズに対応でき、また生涯学習の拠点として十分な機能をもった施設、及び人材の配置。	本市の学びの中核となる生涯学習センターとしてふさわしい施設になるよう、具体的な整備内容や運営のあり方、人材の配置等について、検討してまいります。
管理運営			規模、面積だけではなく、運営をどう考えるかについて、しっかり検討してほしい。	規模や面積だけでなく、管理運営のあり方についても、検討を深めてまいります。